

# 議会だより おかがき

No.118 9月定例会 平成30年10月25日発行

- 2～4 ● 慎重審議を経て認定！  
平成29年度一般会計・特別会計・公営企業会計決算
- 8～9 ● 町政を問う
- 12～13 ● 「議員と語ろう」を開催しました



# 財政状況続く



## 平成29年度岡垣町各会計決算概要

(万円未満四捨五入)

区 分		収 入 額	支 出 額	差 引 額	
一 般 会 計		105億6398万円	102億1971万円	3億4427万円	
特別会計	国民健康保険事業	41億3730万円	42億9398万円	-1億5668万円	
	後期高齢者医療	5億6006万円	5億4596万円	1410万円	
	住宅新築資金等貸付事業	411万円	77万円	334万円	
企業会計	水道事業	収益的収支	5億1717万円	4億8250万円	3467万円
		資本的収支	1億3780万円	3億3800万円	—
	下水道事業	収益的収支	10億1523万円	9億 399万円	1億1124万円
		資本的収支	5億8622万円	10億2265万円	—

第3回定例会は9月5日から19日までの15日間の日程で開催され、平成29年度一般会計決算認定を含む議案12件などについて慎重審議しました。

※企業会計は、税抜き金額です。資本的収支の不足額は、公営企業に留保している資金で補っています。

## 収入の内訳

		29年度	前年増減額	説明
自主財源	町税	29億1303万円	3940万円	町民税などみなさんが直接町に納められるお金
	繰入金	6億3885万円	1億8039万円	基金等から繰り入れるお金
	繰越金	3億3161万円	△1億7990万円	前年度からの繰越金
	使用料及び手数料ほか	1億4532万円	425万円	公共施設の使用料や証明書発行の手数料など
	諸収入ほか	4億 598万円	△5210万円	分担金及び負担金、財産収入や寄付金です。
依存財源	地方交付税	24億1449万円	△2018万円	市町村の均衡をはかるために、国が交付するお金
	国・県支出金	23億2493万円	7846万円	国や県が使用目的を特定して交付するお金
	町債(借金)	6億9036万円	△1億2681万円	町が事業を行うために借り入れるお金
	各種交付金	6億 374万円	3345万円	市町村の均衡をはかるために、国が交付するお金
	地方譲与税	9567万円	△38万円	市町村の均衡をはかるために、国が交付するお金

## 監査意見3つのPoint

① 歳入・歳出ともに、予算の目的に合った執行がなされている。単年度収支は黒字に転換したが、財政調整基金の取り崩しを行ったことから、実質単年度収支は赤字となり、基金繰入金も増加しているため、収支状況が改善したとは言い難い状況である。

② 今後は、公共施設の改修費や扶助費の増加などで、財政運営は厳しさを増すと予想される。町税収入などの自主財源の確保と費用対効果を意識した予算執行に努めること。

③ 今後の財政運営において、常に短期的及び中長期的な視点に立ち、引き続き効率的・効果的な事業遂行に徹しつつ、良好な財政状況が保たれるよう努力するべきである。

**29年度  
決算****民生費の増大 厳しい**

29年度は主にこのように使いました

**総務費****21億7481万円**

(前年比2億4913万円増)

行政運営の事務経費や町税の事務などの経費

**民生費****40億8662万円**

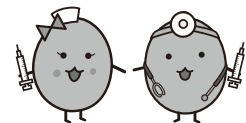
(前年比1億5824万円増)

高齢者や障害者などの福祉、保育所の運営などの経費

**衛生費****6億6492万円**

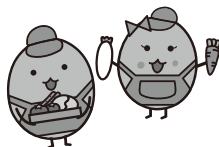
(前年比691万円減)

保健、健康づくり、ごみ、環境対策などの経費

**農林水産業費****2億9890万円**

(前年比973万円減)

農業・漁業振興のための経費

**商工費****1億6901万円**

(前年比183万円増)

商工業や観光振興のための経費

**土木費****8億8287万円**

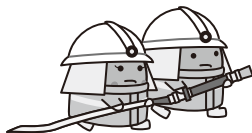
(前年比4億9999万円減)

道路、水路、公園などの維持管理や町営住宅の経費

**消防費****3億9142万円**

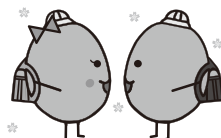
(前年比1054万円増)

消防署や消防団、防災倉庫整備などの経費

**教育費****8億6391万円**

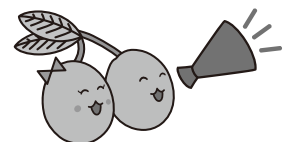
(前年比1038万円減)

小中学校や生涯学習、体育事業などの経費

**議会費****1億1395万円**

(前年比82万円増)

議会運営のための経費

**災害復旧費****767万円**

(前年比620万円減)

災害を復旧するための経費

**公債費****5億6562万円**

(前年比5656万円増)

町が借りているお金の返済に使われています

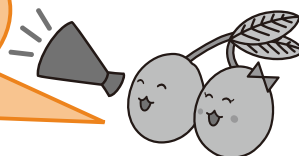
**基金(貯金)の累積残額****42億6059万円****町債(借金)の累積残額****80億5102万円**



# 決算 審議

## 気になるアノ事業

### でんたつくん



決算は、総務産業常任委員会・文教厚生常任委員会の2つの委員会の連合審査会（議員全員）で集中審議しました。

議員からの質問と、町長・教育長からの答弁の一部を紹介します。

**Q** 7月の集中豪雨の時に、戸別受信機（でんたつくん）の電波が入らなかつたという地域がありましたか、改善はするのですか。

**A** 集中豪雨の時は17回放送しました。場所などによっては、普段よりも電波が入りにくいという所がありますので、平成30年度中に改善します。

**Q** でんたつくんは、通常はコンセントを使用しますが、停電時には電池へと切り替わります。しかし、電池が長時間もたないと住民から声が出ています。

**A** 電池は緊急用なので、長時間もちません。そのため、でんたつくんで使い方や電池交換などを呼びかけます。

**Q** 平成28年度から、でんたつくんの設置を行っていますが、いつ終わるのですか。

**A** 今年度中に完了します。



### 子育て支援

**Q** 現在、出産した方に対して生後1から2カ月児まで頃に家庭を訪問する相談事業（赤ちゃん訪問）を行っていますが、どのような相談があつていますか。

**A** 赤ちゃん訪問では、健康状態の把握、予防接種、健診などの話をしています。赤ちゃんの発育や家族の育児への協力、母乳についても主な相談です。

**Q** こども未来館でも子育て相談をしています。平成29年度は162件の相談があつたようですが、どのような相談が多いですか。

**A** こども未来館では生活に関する親からの相談が54%と多く、次に発達や発育についての相談があつています。

**Q** 産後うつなどで体調を悪くされる人が増えているようです。子育て世代包括支援センターの設置が望まれますが、検討状況を教えてください。

**A** 平成32年までに相談センター設置に向けて検討しています。

### ふるさと納税

**Q** 総務省が「ふるさと納税」で高額の返礼品を出している自治体について、税優遇の対象から外す方針を決めましたが、岡垣町ではどうですか。

**A** 岡垣町では、返礼品は寄附金額の3割までと決めています。また、地場産品を返礼品としていますので、問題ありません。

**Q** 一番人気の返礼品は何ですか。岡垣町産いちごの「博多あまおうデラックス」が1003件で7割を超える申し込みがありました。

**A** 平成29年度の寄附金額は1996万円でしたが、主な活用方法は？ 町内の小学校に電子黒板機能付プロジェクターを設置したほか、成田山の桜木の剪定・植樹、町勢要覧の発行をしました。

**Q** 今後の「ふるさと納税」の取り組みについてどう考えていますか？ 新たな返礼品の開拓やPRを行い、寄附金の拡大を図っていきます。





## 議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	神崎 宣昭	下川路 勲	横山 貴子	平山 正法	小野 元次	曾宮 良壽	市津 広海	森山 浩二	木原 大輔	広渡 輝男	三浦 進	西美千代
岡垣町上下水道事業審議会条例の制定について	9/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福岡県介護保険広域連合の処理する事務の変更及び福岡県介護保険広域連合規約の変更について	9/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて -平成30年度岡垣町一般会計補正予算(第3号)-	9/5	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度 岡垣町一般会計補正予算(第4号)	9/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	9/19	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について	9/19	賛成多数認定	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○
平成29年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/19	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9/19	賛成多数認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度 岡垣町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/19	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	9/19	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度 岡垣町下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	9/19	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町地域情報伝達無線システム整備工事(第3期工事)請負契約について	9/5	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ■災害復旧費 総額 1億 8845万円

### 平成30年度一般会計補正予算

7月5日から7日までの集中豪雨で町内でも土砂崩れなどの災害が発生しました。早期復旧に向けて取り組んでいます。



上畑地区の被害状況

# 平成29年度 岡垣町一般会計 歳入歳出決算認定について

反対

平山 正法 議員

安倍政権によって大企業や富裕層の利益は大きく増えたが、国民生活は向上していない。岡垣町でも、生活が苦しくなったという住民が少なくない。

暮らしが大変になっている時だからこそ、国の暮らし圧迫の間違った政治を町政に持ち込むのか、それとも、それに立ちはだかつて、住民のくらしと福祉を守る防波堤の役割を果たすのかが、鋭く問われている。

町は国の言いなりの政治から脱却し、住民の福祉を増進する自治体本来の仕事に全力を尽くすときであることを述べて反対とする。

賛成

神崎 宣昭 議員

苦しい財政状況の中、多岐に渡り行き届いたきめ細かな政策を立案し、公平・公正、的確に予算を振り分け、着実に取り組みを実行して、岡垣の住み良さブランドが確立されたことを高く評価する。

しかし、財政状況が厳しいおり、財布のひもを引き締め、知徹底し、共通の認識を持つことも大切である。さらに、自主財源の増収、行政改革推進計画の実行や事務事業を見直し改善を加え、効率的な行政サービスをするなど、輝く未来、明るいおかがきの実現のために、キラリと光る政策に取り組まれることを期待して賛成とする。

広渡 輝男 議員

歳入歳出差引3億4千万円の黒字決算である。この背景には、財源の不足を補う地方債の6億9千万円の発行、基金から6億3千万円を取り崩した結果であり、前年度より厳しい財政状況である。

一方、年々増大する民生費の確保や教育、産業、防災などの充実等歳出予算の適正な執行は評価するが、経常的な財源不足を補う基金取り崩しや地方債の発行などの運営は、近々のうちに限界を迎えるのではと大きく懸念する。今後、財政基盤の強化へ向けてJR海老津駅南側の開発促進や、産業の振興、企業の誘致など宮内町長の大胆な決断と実行を求め賛成とする。

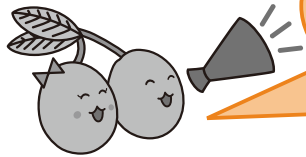


本格芋焼酎「岡垣」10周年記念商品「原酒」の販売



デマンドタクシー実証運行開始

29年度  
主な事業



討論は議会最終日の本会議で行われます。なぜ賛成するのか、なぜ反対するのか意見を述べることができます。今議会での一般会計決算認定の討論を紹介します。

# 賛成

## 横山 貴子 議員

厳しい財政状況が続く中、平成29年度の実質収支は、3億4426万円の黒字決算となっておりが、財政調整基金からの3億円の取り崩しを行った上での収支である。実質単年度収支では、1億2896万円の赤字となっている。その様な中、第5次総合計画後期基本計画に基づき編成、当初予算の目的を確実に実行、かつ健全な財政運営に努力されており、大きく評価するところである。

今後さらに、町の財政状況は厳しいものになると捉えている。限られた財源の効率的な配分、そして将来に渡って発展性を期待できるまちづくりに全力で取り組むことを要望し賛成とする。

## 西 美千代 議員

岡垣ほしのほいくえんが新園舎となり定員が20名増えた。また、今年度から幼稚園と保育所機能をあわせ持つ認定こども園の利用ができるようになり、待機児童解消に向けた取り組みが進んでいくことを期待する。

認知症カフェ補助金交付が実行され、29年度において7カ所が設置されている。認知症に対する正しい理解が深まるよう、取り組んで欲しい。

財政状況が非常に厳しい局面を迎え、町税収入をはじめとする一般財源の確保と、更なる経常経費の削減が喫緊の課題であるが、事業の見直しにおいては住民に丁寧な説明をし、同意を得ながら進めていくよう希望し賛成とする。

## 小野 元次 議員

平成29年度は、政府が一億総活躍社会の実現に向けて地方創生を推進し、まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みを自治体に求めた年である。

岡垣町政の運営は、子育て・安全安心・自然・健康・産業の推進を基本に、人口減少・少子高齢化対策、公共施設の改修整備、子育て環境の充実など、住民が豊かで安心して暮らせる魅力あるまちづくりを目指した政策を展開している。

また、将来を見据えた行政改革に着手した年度でもある。自然豊かで「住みたい住み続けたい町」がキャッチフレーズの魅力ある岡垣の政策を評価して賛成とする。



子ども医療費を中学3年生まで拡充  
子どもインフルエンザ予防接種費用の一部助成



いこいの里空調工事



## 曾宮

### 次期マスタープランの策定は

#### 町長

策定すべきだと考えている



曾宮 良壽 議員

策定においても、町民の方々のご意見をいただきながら進めていきたいと考えています。

**曾宮** 岡垣町では、マスタープランを策定し、計画的に取り組んでいます。この構想期間は、平成32年度までとなっています。次期マスタープランの策定に向けての基本的な考え方についてお尋ねします。

**町長** 少子高齢化や人口減少社会への突入など多くの課題を抱える中、町の将来を見据えた施策を計画的に実行する必要がありますことから、次期マスタープランを策定すべきだと私は考えています。また、計画策定に際しては、町民の皆さんと町の将来像や施策の方向性を共有することが重要であるため、次期総合計画の



現在の町の風景

**曾宮** マスタープランは、10年間を基本構想としています。10年を経過した際、あるいは、30年後を見据えた場合、どんな課題があると思いますか。

**町長** 10年を目途としての町の課題に目を向けると、2025年問題が挙げられます。現在も高齢者数の増加に伴い

## 平山

### 3割負担の影響は

#### 町長

少ないと考えている



平山 正法 議員

医療・介護関連経費が増加していますが、統計からも75歳を超えると要介護者の割合も高くなるため、更に医療・介護関連経費の増加が予想されます。また、老朽化している公共施設やインフラ施設への対応も大きな課題となります。

更に30年後を見込んだ場合、団塊ジュニア世代も高齢者となります。近年の出生数を見ても、支える側の生産年齢人口が少ないため、税、社会保障、生活環境など行政を取り巻く状況が大きく変わるのではないかと考えています。

**平山** 8月から年金収入等が年間340万円以上の人は、介護保険利用者負担が3割へ引き上げられました。住民にどんな影響が出ていますか。

**町長** 高額介護サービス費の支給制度により、利用者負担の上限が月額4万4千円と設定されていることから、特別

養護老人ホーム等の施設に入所されている利用者には影響が少ないと考えています。

**平山** 自立支援・重度化防止は、介護費用を抑制した自治体に対して、国が財政支援を手厚くするというものです。一部の自治体では、介護保険から利用者を無理に卒業させたり、介護認定の厳格化や門前払いを行い、批判・懸念が寄せられています。岡垣町ではどのように考えているのですか。

**町長** 財政的インセンティブに係る評価指数に要介護認定率や給付の削減率は用いず、介護サービス事業所へのスキルアップの支援、認知症総合支援や要介護状態等の維持・改善の取り組み、地域ケア会議の実施状況、通いの場への参加状況等を評価するものとされています。

高齢者の自立支援や要介護者の重度化防止を図るため、介護サービス事業所や居宅介護支援事業所の質の向上を目的とした研修会を実施しているほか、初期集中支援チームと地域支援推進委員の設置、認知症カフェへの支援などに取り組んできました。また、介護予防サポーターの養成と地域での活動を支援し、高齢者の通いの場であるサロンの充実を進めています。





西

ひきこもり支援について

町長 必要な支援をしていく



西 美千代 議員

のかが大切だと思います。具体的にはどのような相談機関と連携を取っていますか。

**西** ひきこもりとは、様々な要因の結果として、原則的には6カ月以上にわたっておむね家庭にとどまり続けている状態を言います。ひきこもりについての現状を把握されていますか。

**町長** 専門的な相談窓口として、県内には福岡県や政令指定都市が設置している5つのひきこもり地域支援センターがあります。県が設置しているセンターでは、同じ悩みを持つ家族が集えるサロンなどを開催しており、また、本人の居場所としてのフリースペースなども用意されています。本人が何を望むのか、どんな支援ができるかという視点からきめ細やかな対応がされています。

**西** ひきこもっている人と、その家族にどのような情報を届けて、相談につなげていく



**西** 本人や家族の方は、どこに相談したら良いか情報を求められている方も多いと思われまます。ぜひ相談先をホームページなどでお知らせし、

直通の相談電話なども明記してください。また、社会復帰支援、就労支援にもつなげて

小野

郡4町「圏域」で行政の連携・協定を

町長 郡内に限らず目的が同じ自治体と協力する



小野 元次 議員

ほしいと思います。

**町長** ひきこもりに限らず、関係各団体と連携しながら、支援を必要としている人の実態把握に努め、自立の促進が図られるよう、必要な支援を提供していきたいと考えています。

**小野** 遠賀郡4町合併協議が破綻し、14年を経過しました。その間、各町では独自性豊かな政策を掲げ、評価すべき点、今後の課題とする点があると思えます。これから魅力ある行政サービスを行うため、遠賀郡4町を「圏域」とする行政の連携・協定について、どう思われますか。

**町長** 広域連携については第5次総合計画で周辺自治体との広域的な業務連携を広げ、事務の効率化を進めることを基本にし、地方創生総合戦略においては近隣自治体との広域連携の推進を掲げています。遠賀郡内に限らず、目的を同じくする自治体と協力しながら、効果的・効率的な行政経営に努めます。

**小野** 政府は地方制度調査会で、複数の市町村で構成する行政主体「圏域」を議論し、2020年までに法制化を答申すると発表しています。近



人口増が期待される海老津区 せせらぎの郷

い将来、その「圏域」が、行政の連携や協定によって制度化され、人口減少や少子高齢化への対応、行財政経費の削減、公共施設等事業の効率化などが推進されると思います。どう考えますか。

**町長** 調査会では、2040年頃には65歳以上の人口がピークを迎えるなど深刻な事態に直面することから、2040年頃から逆算することで見えてくる様々な課題に対応する手法などについて2年をかけて検討することとされています。現時点では具体的な内容は明確になっていないため、今後の動向を注視していきたいと思えます。

# 委員会視察研修・活動レポート

## 総務産業常任委員会

**日時** 平成30年6月5日  
**目的** 砂防ダムの現地調査

本委員会は、閉会中の調査で「地方創生」、「国道3号線バイパスの4車線化の促進」、「防災」を掲げ昨年度に引き続き調査研究を行っています。

日本全国の各地域で発生している集中豪雨をはじめとする自然災害について防災の視点から調査を行いました。

まず、岡垣町の防災マップに指定されている洪水・土砂災害区域の調査を行い、引き続き



手野地区の砂防ダム

手野の治山復旧事業で取り組みの砂防ダムの現地調査、高倉かなく金久曾きんくその施設維持管理事業の砂防ダムの現地調査を行いました。

**日時** 平成30年7月24日  
**目的** 豪雨被害の現地調査

平成30年7月豪雨の被害の実態を調査するため、上高倉地区の道路の法面崩壊現場や、西黒山地区の農業用水路の崩壊現場などを調査しました。

今後、災害復旧へ向けて積極的に働きかけていきます。



高倉・上畑線の道路法面崩壊現場

## 文教厚生常任委員会

**日時** 平成30年7月27日  
**目的** 放課後等デイサービスの現地調査

本委員会では、発達に遅れやアンバランスを持つ子どもたち、育ちにくさを持つ子どもたちを放課後・土曜日・長期休暇時に放課後等デイサービスを実施している、学童ふれ愛の郷を調査、研究のため、視察しました。

この事業の支援機能としては、発達支援、家族支援、地

域連携があります。今後の運営課題として地域連携の構築を行うこと、制度が変わり人材確保が困難なこと、放課後活動の保障による成人期の暮らしの準備が必要なことなどが出されました。

放課後保育事業の重要性を知ることができました。

**日時** 平成30年8月25日  
**目的** NPO法人里山宮の森との意見交換会

NPO法人里山宮の森は、海老津校区において、地域の見守りや環境保全活動を行っている団体です。

当委員会の所管である、教育・文化、福祉、環境について有意義な意見交換を行いました。



学童ふれ愛の郷



# 議会の動き

6月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
7月 9日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
7月11日	中西部地域	中西部地域活性化促進に関する調査研究について
7月17日	議会運営	平成30年第1回臨時会
7月18日	議会広報	視察研修(岡山県美咲町)
7月19日	議会広報	視察研修(滋賀県草津市)
7月20日	議会広報	視察研修(滋賀県彦根市)
7月24日	本 会 議	平成30年第1回臨時会
7月24日	連合審査会	付託案件の審査
7月24日	全員協議会	公共交通の再編についてほか
7月24日	総務産業	防災について
7月24日	そ の 他	三里松原保全活動(草刈)
7月27日	文教厚生	障害児の学童保育について
7月31日	中西部地域(協)	中西部地域活性化促進に関する調査研究について
8月21日	議会運営	平成30年第3回定例会
8月21日	住民懇談会	議員と語ろう
8月25日	文教厚生	教育・文化、福祉、環境について(里山宮の森との意見交流会)
9月 5日	本 会 議	平成30年第3回定例会
9月 5日	全員協議会	公共交通の再編について
9月 5日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
9月 6日	本 会 議	一般質問 4人
9月 7日	総務産業	付託案件の審査
9月10日	文教厚生	付託案件の審査
9月11日	中西部地域	中西部地域活性化促進に関する調査研究について
9月12日	全員協議会	ふれあい宿泊施設若潮荘及び老人憩の家乳垂荘・ことぶき荘の見直しについてほか
9月12日	議会運営(協)	視察研修について
9月13日	連合審査会	付託案件の審査
9月14日	連合審査会	付託案件の審査
9月19日	本 会 議	議決(最終日)
9月19日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会
9月25日	議会広報	議会だより編集・住民懇談会

## 議会広報常任委員会

日 時

平成30年7月18日～20日

視察先及び目的

・岡山県美咲町

議会だよりの編集

・滋賀県草津市・彦根市

議会だよりの編集、議会報告会

岡山県美咲町では、議会広報編集特別委員会の皆さんと議会だよりの編集について意見交換を行いました。その中で、岡垣町の議会だよりについて改善点を聞くことができました。

滋賀県草津市・彦根市では、議会報告会を行っており、参加者が減少傾向にあるなど、岡垣町と同じ悩みを持たれていました。その中で、形式を変えて成功したということで、参考になる意見交換ができました。

この視察で多くのことを学び、今回の住民懇談会「議員と語るう」を開催することができました。



滋賀県彦根市

## 三里松原保全活動

岡垣町では、今年度からアダプト制度を試行的に導入し、三里松原の保全を行っています。

8つの団体が参加し、議会もその一員として活動に参加しています。

7月24日のうだるような暑さの中、第1回目の除草作業に取り組みました。終わった後はさすがに暑い気持ちになりました。今後も、松の生育により良

い環境づくりを目指して活動を続けます。

※アダプト制度とは

住民参加型地域保全制度といわれる協働の取り組み



これで松害ない？



# 住民懇談会「議員と語ろう」 開催しました

ご参加ありがとうございました

当初7月3日に開催予定でしたが、台風のため延期となり、8月21日に行いました。議会広報常任委員会では、昨年の開催後からこれからの住民懇談会について、「より多くの住民の方に参加してほしい」「参加していただいた方からはたくさんの意見を言ってほしい」との思いで検討を進めてきました。

そこで今年度はこれまでとは形を変えて岡垣町を「住みたい・住み続けたい町」にするにはどうすれば良いかについて話し合う、ワールド・カフェスタイルで行うことにしました。

日程変更にもかかわらず、参加人数は30名で女性の参加も多く、30代40代の方も来ていただきました。



まずはじゃんけん  
大会でリラックス!

第3ラウンド  
じゃあどうしたら  
良い?  
なにができる?

元の席に  
戻ります

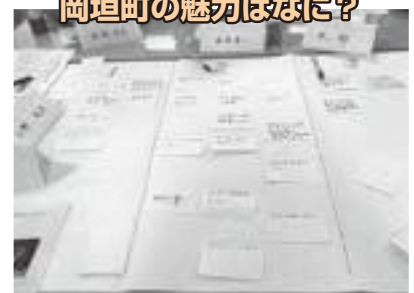


第1ラウンド  
岡垣町の魅力はなに?

席を替わります



第2ラウンド  
岡垣町の問題点はなに?





開催回数の希望は？

- \*年1回・・・4名
- \*年2回・・・15名
- \*その他（議会で決める、テーマによる、何回でも、できるだけ多く）・・・4名

参加いただいた方からアンケートをいただきました。  
その中から一部を紹介します。（回収率 96.7%）

これまでの住民懇談会と比べてどうでしたか？

良かった・・・12名

- \*参加者の声がいろいろ聞けた
- \*みんなと意見交換の場があった
- \*町民としての意見が出せた

悪かった・・・2名

- \*会場が狭すぎて話が聞こえない
- \*急にテーマを出されても浮かばない

初めての参加・・・12名

- \*自治区長の責任において参加
- \*夜はタイミングが合わないと無理

未記入・・・3名



また参加したいですか？

参加したい・・・24名

- \*たくさんの意見が聞ける
- \*いろいろな問題点を話し合うきっかけができた
- \*他の住民の考えがわかり、面白い
- \*話し合いが意外と楽しかった
- \*より良い住民懇談会を期待する
- \*議員と話せる機会はなかなかない
- \*前向きな要望事項も聞いて欲しい
- \*全然知らない人を知る
- \*今後の懇談会がどんな方法か

参加したくない・・・0名

未記入・・・5名



私たち議員も、住民のみなさんがどう思っているのかを聞くことができ、この形で開催して良かったと感じています。同時に、改善すべき点もありますので、次回に向けて協議をしていきます。

また、みなさんから出されたご意見は、現在、議会広報常任委員会で集約しています。12月議会終了後の議会だよりで報告します。ご参加ありがとうございました。

# 岡垣町のここはどこ？

この施設は、みなさんの心技体を鍛える施設で、1階には柔道場、2階には剣道場と多目的室があります。日々、町民のみなさんが武道に励む大切な場所です。

## びわりん・びわすけからの一言

みなさんにお知らせです。今年度この施設で工事を行うため、一時的に使用できない期間があります。期間は次の通りです。

**剣道場** 12月1日～平成31年3月31日

**多目的室** 平成31年2月1日～平成31年2月28日

みなさんご迷惑をおかけします。  
工事が終わったらまた使ってね。



No.117の岡垣町の「ここはどこ」の答えは、岡垣町商工会館でした。

## 会議録を閲覧してみませんか



- ◆会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。
- ◆会議録は議会事務局やサンリーアイで閲覧できます。(詳しくは議会事務局まで)

## どうぞ傍聴席へ

次の定例会は

**12月5日(水)**  
開会の予定

## 7・8・9月の主な出来事



更生会ふれ愛まつり(万歩競争)



波津海水浴場海開き



岡垣アートフェスティバル



岡垣第一幼稚園運動会

## 編集後記

西 美千代

今年の夏はとにかく暑かった。猛暑日を超えて酷暑日という言い方も初めて耳にした。節電対策のためにクーラーは控えよう、とこれまで我慢してきたのに、熱中症予防のため、冷房は使ってくださいとニュースでも呼びかけていた。先日、福岡県の地球温暖化対策についての出前講座を受ける機会があった。温暖化の影響は緯度が高いほど受ける影響が多きく、そのため極端な高温が頻繁になり、豪雨も増えてくるそうだ。それでも確実に季節は廻ってくる。彼岸花は律儀に花を咲かせ、夜には虫の声に癒される。保育所や幼稚園、小学校の運動会に元気をもらい、中学校の文化祭も楽しみみな秋である。

## 発行責任者

議長 太田 強

## 議会広報常任委員会

- 委員長 平山 正法
- 副委員長 森山 浩二
- 委員 神崎 昭
- 委員 木原 宣輔
- 委員 三浦 大進
- 委員 西美 千代